



九州大学教授 西田 精(雑賀町出身)

水道完成後の大正14年頃には給水人口の増加により、送水能力不足がおこり夏期には断水または給水制限をするようになった。そこで松江市雑賀町出身の九州帝国大学教授の西田精に拡張事業の助言を受けた。拡張事業はろ過池の増設と送水配水管の増設を行なった。小泉八雲と関わりの深い西田千太郎の弟である。